



▶ 問い合わせ **本**市民協働推進課 ☎0287(62)7019
市民編集委員/阿久津一志 菊地千恵 鈴木房代 柳場美枝子 和氣喜美子



みいな
バックナンバー
はこちら

市長インタビュー

今回は渡辺市長にインタビューを行い、市の取り組む男女共同参画施策などの話を聞きました。



渡辺美知太郎市長プロフィール

生年月日 1982年12月28日 家族 妻・娘 座右の銘 温故知新
趣味 美術館巡り、クラシック音楽鑑賞、スキー

男女共同参画情報「みいな」についての考えを聞かせてください

現在の社会において、多様性はとても重要です。世界的にも、一定数以上の女性がない企業には投資しないという流れがあります。男女共同参画や人権などは、市としても当然取り組むべき問題であるため、「みいな」を多くの人に見てもらい、男女共同参画の必要性をこれからもアピールしていきます。

市全体として、男女共同参画社会をどのように推進していこうと考えていますか

教育の現場において、LGBT*や人権擁護は、特別なことではなく当たり前のことなんだという教育を行う必要があると考えています。また、本市では酪農や農業が盛んですが、労働の労力は女性も同じであるのに、表に立つのは男性であることが多いと思います。これからは、女性認定農業者や女性農業士などのように主体的に活躍する女性の担い手を増やしていくことが大切だと考えています。

*セクシュアルマイノリティの総称のひとつ。同性が好きな人、自分の性に違和感を覚える人、または性同一性障害などの人のこと。

現在の市長自身の働き方について、どのように考えていますか

コロナ禍で、学校休業や非常事態宣言など、責任の重い決断をしてきました。私も共働きで子どもを育てているので、学校が突然休校になったら親御さんたちは子どもの預け先に困るだろうと思い、自由登校期間を設けました。私自身、忙しい日々が続きますが、疲れていると判断ミスをしてしまうこともあると思うので、休みも仕事のうちと考えて休んでいます。

子育てについて教えてください

夜の予定がない日は、娘にご飯を食べさせて、お風呂に入れてあげています。国会議員時代は家に帰れなかったのですが、今は家族との時間を大切にしています。娘への接し方については、自然体で接してよいのか、もっと教育をするべきか、父親としてどう接してあげたら娘のためになるのか、正直正解がわかりません。子育ては毎日手探りですが、娘にはやりたいことにたくさんチャレンジしてほしいと思って育てています。



「令和2年版 男女共同参画に関する年次報告書 ～令和元年度の実施状況報告～」

市では、男女共同参画社会の実現を目指し、「第3次那須塩原市男女共同参画行動計画」に基づき、各施策・事業を推進しています。年次報告は市ホームページから確認できます。また、10月30日まで**本**市民協働推進課、各支所および出張所でも確認できます。

